

# Q 農道改良整備はできないか

## A 17年度予算で計上



児島 力議員

先の台風16号により、菱田の浜川原一帯がかん水し、住宅3軒が床上浸水、集落に通じる農道も、かん水した。

この農道は、地元住民が日常的に使用しているが、この旧菱田駅から菱田海岸までの農道改良整備はできないか。

**かさ上げ工事を実施する方向で**

町長

旧菱田駅前から菱田海岸への農道、延長約550mの区間については整備済ですが、豪雨の際は、高尾川の水位が上昇し、接続する排水路の機能が遮断され、高尾川からの雨水が逆流するといった現象で、農道を含む水田一体がかん水を繰り返す

現状です。

そこで、旧菱田駅の町道交差点付近から松林までの約300m区間については、平成14年度から15年度にかけて、アスファルト路面を、周囲の水田の高さを考慮しながら、最大30センチ程度のかさ上げ工事を行い、一定の成果を得ております。ご指摘のとおり、松林から高尾川までの約160mの区間については、高尾川の水かさが増した場合、農道までかん水を繰り返す状況です。

台風16号の上陸の際も、高尾川の河口部の樋門に海砂が押し寄せ、樋門が機能せず、付近一帯が長時間かん水するといった事態となりました。このようなことを繰り返さないよう、関係機関に改善を働きかけていくと同時に、この農道区間の約160mについては、防災上の観点から、アスファルト路面のかさ上げ工事を実施する方向で進

めたい。

**残りの部分のかさ上げは、いつするのか**

児島議員

先ほど、町長が実施するという方向での答弁であったが、いつかさ上げするのか。

**平成17年度で**

町長

予算計上については、17年度の予算で計上したい。

**高尾川の堤防かさ上げは考えてないか**

児島議員

高尾川については、雨水が逆流し、農道や水田がかん水を繰り返す現状にあるので、高尾川の堤防をかさ上げる必要性があると思うがどうか。

**樋門の改修により対応**

町長

かん水については、高尾川河口部の樋門に、海砂が押し寄せ、樋門が機能しなくなり、災害につながっているようです。

このことについては、何回も、県の耕地事務所と協議をしましたが、樋門に問題があり、それらの解消を優先すべきということでした。その方法として、樋門

に4基ある扉のうち3基について、その上部に小さな扉をつけて、排水を促すための改善を、県の事業の中で平成16年度中に行いたいと考えているので、当面、堤防のかさ上げは考えていません。また、長期的な抜本対策として、バイパス方式などによる排水対策を関係各機関と調整を進めながら検討します。



▲樋門の海砂取り除き作業